

指示語の基本を知ろう

【図解】指示語の見つけ方

1 指示語を見つける

「これ」「それ」「このこと」など、指し示す言葉に注目します。



2 前の内容を探す

まず指示語の前を読み、何を受けているかを探します。



3 置き換えて読む

見つけた内容を指示語の位置に入れ、意味が自然か確かめます。

ポイント：指示語が指すのは一つの言葉だけとは限りません。前の文の「行動」や「出来事」全体を指すこともあります。

基本確認①

問1 上の「指示語の見つけ方」を参考に答えなさい。

美咲は図書館で科学の本を借りた。家に帰ってから、それを読んだ。「それ」が指すものを答えなさい。

答え：科学の本

補足：「それ」を「科学の本」に置き換えると意味が自然につながる。

問2 指示する内容を答えなさい。

校庭に大きな桜の木がある。この木は、春になるとたくさんの花を咲かせる。「この木」が指すものを答えなさい。

答え：大きな桜の木

補足：直前の「大きな桜の木」を指している。

基本確認②

問3 指示する内容を答えなさい。

兄は毎朝、家を出る前に天気予報を確認する。これが兄の習慣だ。「これ」が指す内容を答えなさい。

答え：家を出る前に天気予報を確認すること

補足：一つの名詞ではなく、前の文で述べられた行動全体を指している。

問4 指示する内容を答えなさい。

班で話し合って、一人ずつ担当する仕事を決めた。そのことを班長が先生に報告した。「そのこと」が指す内容を答えなさい。

答え：班で話し合って、一人ずつ担当する仕事を決めたこと

補足：前の文の出来事全体を指している。